

第4回 周南市市民館跡地エリア 整備基本構想・基本計画 に関する有識者検討会議

令和8年9月24日(火)10:00～12:00

周南市役所 企画部 企画課

有識者検討会議スケジュール案

回	開催時期	議事内容(案)
第1回	令和8年 3月11日	1. これまでの検討経緯 2. スケジュール 3. 市民館跡地エリア整備の基本的な考え方について
第2回	令和8年 5月13日	○市民意見聴取結果の共有 1. 必要な施設機能および構成について 2. 配置・整備パターンの考え方
第3回	令和8年 7月21日	○市民意見聴取結果の共有 1. 配置計画および施設内ゾーニングの考え方 2. 事業方針 3. 施設運営の考え方
第4回	令和8年 9月24日	○市民意見聴取結果の共有 1. 事業手法の検討および整備スケジュール 2. 概算工事費の算出
第5回	令和8年 10月	1. 市民館跡地エリア整備基本構想・基本計画素案について 2. 今後のスケジュール

※開催時期および議事内容は変更となる可能性があります。

1. 市民意見聴取結果の共有

-1 学生ワークショップの実施結果

2. 事業手法の検討および整備スケジュール

3. 概算工事費の算出



1. 市民意見聴取結果の共有

1-1. 市民ワークショップの実施結果

【開催概要】

実施目的： 市民館跡地エリア整備事業やまちづくりへの関心を高めるとともに、本計画策定に向けた市民意見聴取の機会として、**学生ワークショップを開催する**。こどもの居場所や成長機会を支える場所が市内に不足している現状を把握し、本エリアの役割や導入機能、事業・サービス内容等の検討のよりどころとする。

実施対象： 市内に在住もしくは市内の学校に通う**高校生～大学院生**

実施日時およびテーマ案：

回数	実施日時	テーマ案
第1回	令和8年6月14日(日) 14:00～16:00	どんな経験が「成長」につながる？
第2回	令和8年7月11日(土) 10:00～12:00	市民館跡地エリアで生まれる 「成長のきっかけ」を考えよう！ 「こどもの居場所」を考えよう！
第3回	令和8年8月8日(土) 10:00～12:00	企画書にする 「市民館跡地エリアでやってみたいこと」 を考えよう！
第4回	令和8年8月22日(土) 10:00～12:00	

1-1. 市民ワークショップの実施結果

【参加者概要】

参加延べ人数
(申込者数)

137名
(44名)

参加高校・高専・大学

周南公立大学、徳山工業高等専門学校、
新南陽高等学校、徳山商工高等学校、徳山高等学校、
熊毛北高等学校、桜ヶ丘高等学校、光高等学校



1-1. 市民ワークショップの実施結果

■第3、4回結果まとめ

企画名	HACKTSU
目的・ねらい	- こどもの成長に必要な出会い・交流/体験/挑戦につながる - 趣味を探している人、今やっている活動に共感・意見がほしい人が発表や展示を通して、新たな趣味を見つけたり活動を発展させる
内容・ アピールポイント	- 作品展示・発表、特技の発表し来館者に評価される - 報酬として、施設利用料無料や次回の企画内容を決める権利、活動のための道具を獲得する - 発掘したい・されたい人をSNSやチラシで募集する - 施設が仲介役となり、教室を紹介したり交流会を立ち上げ支援する - こどもの関わり方:お客さん/出演者・講師/企画・運営 - ターゲット層:年代問わず趣味を探している人 - 開催時期・回数・場所:土日、月2回、ステージや展示スペース
実現に必要な 人・もの	- 中心となって企画を進めていくメンバー:施設運営者や参加者 - 協力してほしいひと・団体:たまには有名な人にも見てもらえる、市内教室やスタジオ - 必要な道具・設備・場所など:展示スペース、ダンス等のための屋外ステージ、皆の拍手

企画名	THE寺子屋
目的・ねらい	- こどもの成長に必要な出会い・交流/挑戦/安心・居場所につながる - 世代関係なく教え合える空間で、勉強だけでなく、得意なことや趣味のことができる
内容・ アピールポイント	- 毎日開放されていて自由に教え合える - 土日は趣味や自分の得意なこと、平日は勉強をメインに行う - 平日の10:30～定年退職した先生など講師の方を呼び不登校の子の勉強支援、15:00～学生同士の教え合い、19:00～大学生や高専生などが講師となって受験テスト対策を行う - こどもの関わり方:お客さん/講師 - ターゲット層:学生中心 - 開催時期・回数・場所:常時開放、フリースペースやコワーキングスペース(畳、広い所、仕切り、カウンター) - 集客・PR方法:学校にポスター配布、インスタなど

1-1. 市民ワークショップの実施結果

■第3、4回結果まとめ

企画名	高校合同フェスティバル
目的・ねらい	- こどもの成長に必要な出会い・交流/体験/挑戦につながる - 自分たちで企画することで企画力が身につき、交流が増えることで新しい自分に出会えたり、視野が広がる - 楽しめるイベントにする
内容・アピールポイント	- 高校合同文化祭と高校合同体育祭を開催し、それぞれで総合優勝を決める - 高校合同文化祭は周南市の高校生が企画・運営し、発表会、作品展示、部活動紹介、ものづくり体験会などを行う - 高校合同体育祭は周南市の高校同士で対抗し、応援合戦や選抜リレー、騎馬戦、部活動別バトルを行う - こどもの関わり方:出演者/企画・運営 - ターゲット層:高校生 - 開催時期・回数・場所:夏、秋各1回、ホールや競技場 - 集客・PR方法:SNS(インスタ)
実現に必要な人・もの	- 中心となって企画を進めていくメンバー:高校生 - 協力してほしいひと・団体:場所管理している人 - 必要な道具・設備・場所など:体育祭で使用する道具

企画名	シーズンフェスティバル
目的・ねらい	- こどもの成長に必要な出会い・交流/体験/挑戦につながる - イベント事に様々な年代の人が企画し、交流が増えて1年間周南市に幸せオーラがあふれる
内容・アピールポイント	- 時期に合わせて様々なイベントを開催し、企画・運営は幅広い年代の人が行う - 昭和の日は昭和の服を着たり歴史を学び昭和を知るイベント、山の日には登山イベントを開催し、地味な祝日を盛大に - 犬猫の譲渡会、ファッションショー、ものづくり体験会、職業インタビューツアー、こども祭等様々なイベントを開催する - こどもの関わり方:お客さん/出演者/企画・運営 - ターゲット層:全世代 - 開催時期・回数・場所:オールシーズン・不定期、様々な場所 - 集客・PR方法:SNS、ポスター
実現に必要な人・もの	- 中心となって企画を進めていくメンバー:全世代 - 協力してほしいひと・団体:実施イベントの関係者

1-1. 市民ワークショップの実施結果

■第3、4回結果まとめ

企画名	自分づくりの場
目的・ねらい	・ こどもの成長に必要な出会い・交流/体験/挑戦につながる ・ 趣味を通して仲間と共に努力、挑戦をして自己成長につながる ・ 共通の趣味からつくられた出会いや深めた関係によって安心できる居場所にする
内容・ アピールポイント	・ スタジオや防音室、ホール、教室、体育館、創作スペースなど、気軽に練習ができる場所を用意する ・ 防音室は楽器を常備(持ち込みも可能)して練習の場にする ・ キッチンには圧力鍋やオーブンなど家では用意しづらい備品を常備し、食材を持ち込んで親子でも料理できる場にする ・ ホールで練習の成果を発表する機会をつくるなど、自分たちで企画を行い定期的にイベントを開催する ・ こどもの関わり方:お客さん/出演者・講師/企画・運営 ・ ターゲット層:地域の人々 ・ 開催時期・回数・場所:いつでも、それぞれに適した場 ・ 集客・PR方法:ポスター、ちらし、ネット、周南市の公式ライン
実現に必要な 人・もの	・ 中心となって企画を進めていくメンバー:小学生～大学生の学生、地域ボランティア ・ 協力してほしいひと・団体:地域:地域の大人、運営の人 ・ 必要な道具・設備・場所など:会議室、ホール、スクリーン、楽器

企画名	若者自動館
目的・ねらい	・ こどもの成長に必要な出会い・交流/体験/挑戦/安心・居場所につながる ・ こどもたちが自由にやりたいことができる場所にして、地域の人との交流を生み出す
内容・ アピールポイント	・ カフェの設置により、勉強の場、映画鑑賞の場、フリースペースの場が生まれ、ボードゲームや読書などができる ・ こどもたちが自ら動き「catch the prices(経験を得る)」ことが成長のきっかけとなり、体験や交流にもつながる ・ ターゲット層:こども、こどもの親、地域の人 ・ 開催時期・回数・場所:常時、エントランスホール付近 ・ 集客・PR方法:学校でチラシ配り、広報しゅうなん、インスタ
実現に必要な 人・もの	・ 中心となって企画を進めていくメンバー:市民館跡地エリアの運営者 ・ 協力してほしいひと・団体:地域の人 ・ 必要な道具・設備・場所など:スクリーン、机

1-1. 市民ワークショップの実施結果

■第3、4回結果まとめ

企画名	Shining Children
目的・ねらい	- こどもの成長に必要な出会い・交流/体験/挑戦につながる - 周南市の後継者問題を解決するために、こどもたちが周南市の文化やイベントに関わることで、関心を持ってもらい、周南市を好きになってもらう - 文化やイベントの継承に加え、周南市への定住の増加にもつなげていく
内容・ アピールポイント	- 周南市内の小・中・高・大学生で組織を形成する 4月は大道理芝桜まつり、7月は徳山夏祭り、12月はスターライト夜市など、祭りやイベントを時期ごとに設定する - 既にある学校単位のイベントを市内の学校にも共有する - 学生が受付、ブースの出展、設営など、主体的に企画・運営に関わり、継続的に参加できるようにする - 市民館跡地エリアは、定例会や活動共有、事前準備などの場として活用する - こどもの関わり方:企画・運営 - ターゲット層:祭りの参加者 - 開催時期・回数・場所:年中、各地域 - 集客・PR方法:チラシを学校で配布
実現に必要な 人・もの	- 中心となって企画を進めていくメンバー:周南市内の小・中・高・大学生 - 協力してほしいひと・団体:地域とつながりのある人 - 必要な道具・設備・場所など:移動手段と交通費

1-1. 市民ワークショップの実施結果

第3、4回ニュースレターの共有





チーム

著者自治館	この企画は、こどもの成長に必要な
こども	出会い・交流 / 体験 / 挑戦 / 安心・居場所 こどもたちが自由にやりたいことをできる場所 そこから、地域の人の交流を生み出す
市民館跡地エリア	・ボードゲーム ・カードゲーム ・読書 ・趣味 カフェ ・大さいスクリーン ・リフックスできる場所 (クッションがある) なぜ若者自治館なのか こどもたちが自ら動く → catch the prices (点数を得る) こどもたちがやりたいことができる 成長のきっかけが「自ら動く」点にある 体験にもつながる 交流にもつながる 【ターゲット層】こども(こどもの親・地域の人) 【開催時期・回数】常時 【実施場所】エントランスホール付道 【集客・PR方法】学校でチラシ配り、広報しゅうなん、インスタ
市民館跡地エリアの運営者	【中心となって企画を進めていくメンバー】市民館跡地エリアの運営者 【協力してほしいひと・協力してほしい人】協力してくれる人、協力してくれる人、協力してくれる人 【必要な道具・設備・場所など】スクリーン・机



参加者の声

企画書づくりには利用頻度や
利用する人の行動なども考え、様々なことが絡み
あって成立していくものだなと思いました。
難しかったけれど、みんなと考えていく時間は
とても楽しかったです。

市長さんからの感想を、発表聞ききたてほやほや
の状態で言ってもらえてうれしかった。

企画書づくりは今まで
と違って難しかったが何とか埋めることができて、
「楽しみながら成長することができる」という企画
が出来たのではないかな？

最終回だったのがやりがいはとても感じた。
自分たちのアイデアが役に立ててくれたら嬉しい。
市民館跡地エリアがどう変わってくれるか楽しみ。

参加のお礼

本ワークショップは全日程を終了しました。
ワークショップにご参加くださったみなさま、
そしてこのニュースレターをお手に取ってくださったみなさま、
本当にありがとうございました！
学生らしい自由な発想のもと、周南市のこどもの未来と一緒に描く
ことができ、とても有意義なワークショップとなりました。
今後も検討の進捗については、市のウェブサイトなどでお知らせして
まいりますので、引き続き本事業にご注目くださいませ！

お問い合わせ先

〒745-8655
周南市岐山通1丁目1番地
周南市 企画部 市民館跡地活用推進室
TEL : 0834-22-8224

令和8年9月発行

みらいの周南っこを考える学生ワークショップ

みらいの周南について考えちよる

Vol.3

ワークショップの目的

周南市では、市民館跡地エリアに、国の施設や銀行
のほか、文化小ホールや保健センター、子育て支援
機能、こどもの居場所機能が入る公共施設の整備を
検討しています。

市民館跡地エリアは、皆さんの日常に寄り添う、新
しいまちのシンボルとなることを目指しています。

市民館跡地エリアがみらいの周南っこにとっての
居場所となり、「成長を支える場」となるために必要
な環境や過ごし方について、全4回のワークショップ
で学生の皆さんと一緒に考えていきます。

第3・4回ワークショップについて

令和8年8月8日(土)、22(土)に第3・4回学生ワークショップを開催し、第3回は総勢29名、最
終回となる第4回は総勢24名の方に参加いただきました。

「市民館跡地エリアでやってみたいことを考えよう」をテーマに、第3回では、未来の周南で育つ
こどもの「成長」につながる具体的なイベントや活動のアイデアを出し合いました。第4回では、そ
のアイデアを企画書としてまとめ、企画書に込めた思いを発表しました。最後に、市長から一つひ
とつの企画に対し講評いただき、学生たちの「やってみたい！」を大人に届ける機会となりました。

第3回で出たアイデアは、市民祭・文化祭といったフェスティバルイベントや、コンビナート企業な
ど地域と協力した職業体験会、マルシェなどの単発イベントもあれば、夏休み宿題お助け隊といっ
たこどもの居場所を中心に勉強の教え合い・好きな遊びができる場や、地域と関わる組織、趣味
の活動が自由にできたり発表できたりする機会など、継続的な活動のアイデアもありました。

第4回でアイデアを深め、7つの企画書が生まれました。活動の成果発表・教え合いの場を定期的
に設け、活動の発展に繋げることを目的とした企画では、参加者への特典など続けやすい仕組
みまで考えられていました。こどもが主体となって運営するフェスティバルイベントや、既存のイ
ベントへのこどもの派遣など、世代を超えた交流や文化の継承に繋げようという企画では、「周南市
全体を盛り上げよう」というまなざしも感じられました。こどもの自主性を育む企画では、施設に
来たこどもの行動の流れまで想定されていました。

企画書づくりにあたり、「市民館跡地エリアだからこそできることは？どうすれば実現できる？」
まで考えたことで、これまでのワークショップで思い描いてきた「未来のこどもにとってこんな場
所になったらいい」というイメージをより具体的な形にすることができました。

全4回のワークショップを通じていただいた想いを大切に、市民館
跡地エリアが未来の周南市を担うこどもたちの可能性を広げるエリア
となるよう、引き続き検討を進めてまいります。



第3、4回ニュースレターの共有

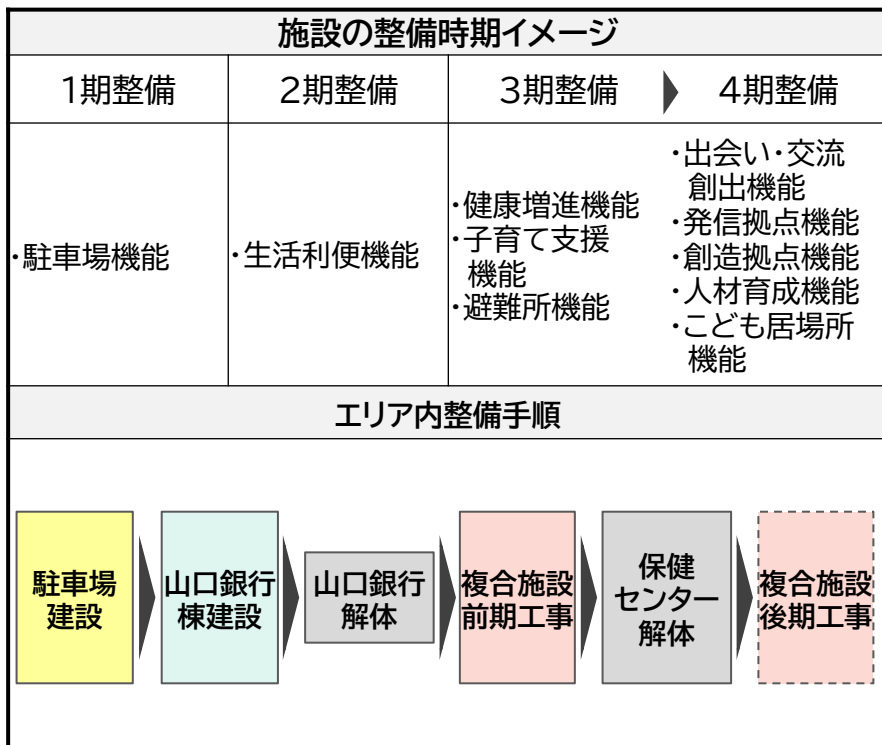
12



2. 事業手法の検討および整備スケジュール

2. 事業手法の検討および整備スケジュール

■整備パターンの検討 段階整備パターン(再掲)



2. 事業手法の検討および整備スケジュール

■エリア各事業における整備主体の整理

時期	1期整備	—	2期整備	—	3～4期整備		
内容	施設利用者 駐車場整備	周南地方 合同庁舎整備	山口銀行 整備	旧山口銀行 解体	複合施設 整備(前期)	保健センター 解体	複合施設 整備(後期)
主体	本市	国	山口銀行	山口銀行	本市		

➡合同庁舎については、駐車場整備完了後に着手を想定

➡2期整備以降については、株式会社山口銀行の正式な事業決定を前提として、全体計画を遂行する予定

■本市整備事業範囲の検討

時期	内容		パターン1	パターン2	パターン3
1期整備	施設利用者駐車場		一括	単独	単独
3～4期 整備	保健センター解体			単独	一括
	複合 施設	前期工事 後期工事		一括	
特徴			一体整備が可能だが、長期契約となり、山口銀行の工事期間中は市の工事が一時中断。	全体最適を図りやすいが、保健センター解体との調整が必要。	最も全体最適を図りやすい。

➡本市整備事業における発注区分についてはパターン3を想定

2. 事業手法の検討および整備スケジュール

■ 公共施設整備事業手法の検討

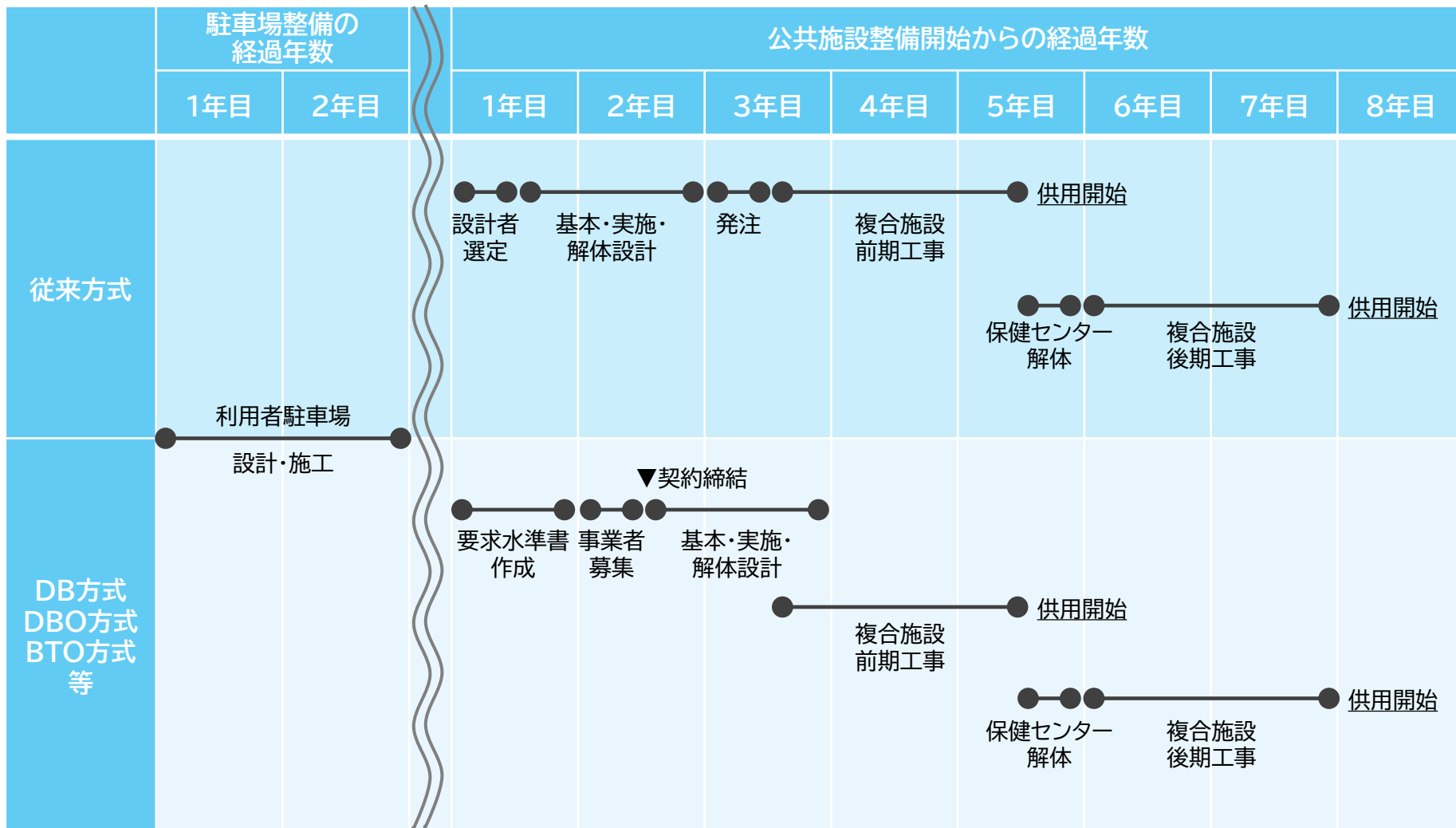
*1 指定管理者制度の場合は民間

*2 DBOの場合は維持管理・運営ともに民間、DBMの場合は維持管理のみ民間

	従来方式(設計・施工分離)	DB方式(設計・施工一括)	DBO(DBM)方式	PFI(BTO)方式
資金調達	市	市	市	民間
設計	市(個別発注)	民間 (一括発注)	民間*2 (一括発注)	民間 (一括発注)
施工	市(個別発注)			
維持管理	市(直営)／指定管理*1			
運営	市(直営)／指定管理*1	市(直営)／指定管理*1		
財政支出の 平準化	○ 建設年度に財政支出が発生するが、本事業は長期事業となるため負担は分散されやすい	△ 初期投資に係る財政支出が一時的に集中する		◎ 初期投資に係る財政支出を平準化させることが可能
市の意思決定 全体調整	◎ 段階ごとに発注・決定でき、計画変更柔軟に対応可能	○ 設計・施工を一体的に民間へ委ねるため、契約後の変更には一定の制約が生じる	△ 維持管理・運営まで長期契約となるため、契約後の変更には一定の制約が生じる	
民間事業者の 参入ハードル	◎ 各業種の事業者が参入しやすい	○ 設計・施工を一体で担うため、一定の企業規模・実績・共同企業体等が求められる	△ 単独企業での参入が難しく、コンソーシアム形成が必要となる	△ 民間による資金調達能力も求められるため、参入可能な事業者が限定されやすい
ライフサイクル コスト削減効果	△ 一体的なライフサイクルコスト削減効果は限定的	△ 建設コストの削減の可能性があるが、維持管理・運営が含まれていないため、全体コストは膨らむリスクがある。	△ 設計・建設・運営・維持管理を包括して委託することにより、民間ノウハウが最大限発揮され、ライフサイクルコスト削減の可能性あり。ただし、長期事業となるため金利上昇や物価高騰のリスクが懸念される。	
エリア全体の デザイン整備	◎ 設計条件等を個別に調整でき、デザイン統一など柔軟な対応が可能	○ 要求水準等で明確に規定することで、エリア全体の統一性を確保することは可能。ただし、契約後の変更には一定の制約が生じる。		

2. 事業手法の検討および整備スケジュール

■事業手法別の公共施設整備スケジュール(案)



2. 事業手法の検討および整備スケジュール

■ 公共施設整備事業手法の検討

- 市民館跡地エリア内で並行して進められる各整備事業主体との調整状況に応じて、複合施設の整備時期・内容を柔軟に調整する必要がある。
- 従来方式は、設計・施工を段階的に発注することが可能であり、各段階において市が主体的に事業内容を決定できる。
- DB方式・DBO方式・BTO方式等では設計・施工の一体化による効率化が期待できるものの、事業スケジュール等について、早期に一定の契約条件を設定する必要があり、将来変化に対する柔軟性が低下する。



3. 概算工事費の算出

3. 概算工事費の算出

■概算工事費の算出

*1 文化小ホール及び関連諸室は、類似施設の基本計画の㎡単価を参照し算出【約130万円/㎡（税込）】
 その他の諸室は、行政庁舎の基本計画の㎡単価を参照し算出【約 86万円/㎡（税込）】

部門		検討案①	検討案②
文化小ホール 部門 ※設計段階において 詳細な検討を行う		・客席(階段形式) ・客席数300～500席 ・主舞台(6間角程度) ・舞台袖(ゆとりのある広さ) ・楽屋 ・ホワイエ等  出典:「伊予市文化交流センター」公式HP	・客席(平土間形式) ・客席数300～500席 ・主舞台(6間角程度) ・舞台袖(コンパクト化) ・楽屋(コンパクト化) ・ホワイエ等(共用部と兼用)  出典:「飯山市文化交流館」公式HP
	創作活動 部門	・会議室 ・リハーサル室 ・練習室(楽屋としても利用) ・楽器庫、倉庫等  出典:「北上市文化交流センター」公式HP	同左
	保健センター 子育て支援 部門	・子育て交流スペース ・自習室 ・調理室 ・健診ホール(リハ室と兼用) ・相談室、事務室  出典:「武蔵野プレイス」公式HP	同左
	交流促進 部門	・エントランスロビー ・ギャラリースペース ・飲食スペース等  出典:「丸亀市市民交流活動センター」公式HP	同左
	延床面積	約7,500㎡	約5,400㎡
概算 工事費*1	建物	約79億円	約53億円
	駐車場	約9億円	約9億円